



スクールライフ

令和8年5月8日
内灘中学校長 小村 隆典
生徒指導部



「主体性につながるポジティブさ」

校長 小村 隆典

新年度が始まって1ヶ月が経ちました。毎朝8：10に全学年・全学年が落ち着いた状態で1日が始まっています。校外では、4月の下旬から部活動の河北都市春季大会が行われています。どの競技でも内灘中の生徒たちは勝敗に関わらず、一生懸命プレーしています。ここで見つけた課題を日々の練習で解決に努め、来月（陸上競技は5月末）の県体予選に挑んでほしいと思います。



目指す生徒像

本校の「目指す生徒像」は右の通りです。生徒たちには①・②をまとめて「主体性」、③・④をまとめて「社会性」と分かりやすく伝えています。

- ①主体的に考え、行動する
- ②なりたい自分を目指して挑戦する
- ③他者の立場を考えて行動する
- ④コミュニケーション能力の向上を目指す

主体性

社会性

主体性とは

主体性とは、自分で考え、行動することだと言われています。何をするかを自分で考え、自ら行動することです。主体性には「責任がともなう」とも言われています。上手く行かないときでも、他者や環境のせいにせず、自分は何ができるのかを考えることが必要です。

主体的に何か「挑戦しよう、やってみよう」と思うとき、「何とかなる」という**ポジティブなもの**の見方、とらえ方は大切。 「何とかなる」と思えるから「やってみよう」という気持ちになるのではないのでしょうか。



総合的な学習の授業

昨年度、現在の2・3年生はENAGEEDという教材を用いて、総合的な学習の時間に「主体性」について学びました。今年度、2・3年生は「社会性」と「可能性」について学び、キャリア学習を進めていきます。1年生は「実践ウェルビーイング内灘中版」で主体性や社会性について学びます。これは金沢工業大学心理科学研究所の所長、塩谷亨教授の監修のもと、大学生向けのプログラムを内灘中学校の1年生向けに改編した授業です。**人と良好な関係を築く**

考え方やスキル、ポジティブなものの見方、とらえ方等について、**学びます**。それぞれの学年での学びを通して、目指す生徒像に近づきたいと思います。

＊ 6 **実践ウェルビーイング内灘中版**

監修 金沢工業大学心理科学研究所
所長 塩谷 亨 教授

ウェルビーイング講座のねらい

- ①生活の中に良いことがたくさんあることに気づく
- ②相手を大切に「聴き方」を身に付ける
- ③自分も相手も大切に「考えの伝え方」を身に付ける
- ④自分の明るい未来を想像し、実現するための道を考える

スマホのルール、決まっていますか？

新年度が始まり、少しずつ学校生活にも慣れてくるこの時期。ゴールデンウィークの前後は、お子様同士の関わりが増える中で、SNS やチャットアプリ等を通じたスマートフォンのトラブルが例年多く報告されています。

スマートフォンは便利な反面、使い方を誤ると人間関係のトラブルや個人情報の流出など、思わぬリスクを招くことがあります。今一度、各ご家庭において、お子様と一緒にスマートフォンの正しい使い方や、家庭内でのルールについて話し合う時間を持っていただければと思います。スマートフォンの所持は大人と同じく「責任」を伴うものです。お子さんにスマートフォンを持たせることを決めたのは、ご家庭の大切な判断です。ぜひその判断に基づき、ご家庭の方からも日頃の使い方について、しっかりと見守っていただければ幸いです。



「悩み相談」について

5月は、新しい人間関係で悩みなどが芽生えてくる時期です。学校は、その悩みに寄り添い、人間関係を上手く構築できるようにしたいと思っています。お子様の様子を見て、少しでも不安を感じた場合は学校へご連絡ください。ご家庭と連携して問題を解決し、お子様が安心して学校生活を送ることができるようにしていきたいと思っています。生活ノート「はまなす」や「学校生活アンケート」等を書いたり、学級担任や話しやすい先生に相談したりするよう、ご家庭でも声かけをお願いします。

「学びのプロフェッショナル」として

全校集会において、制服の着こなしについて生徒同士で話し合う時間を設けました。日々の学校生活の中で、自分たちの姿がどのように見えているのか、また、どのような姿がふさわしいのかを考える貴重な機会となりました。その中で、生徒を代表して生徒会執行部が、守るべき着こなしについて自分たちの考えや意見を述べました。

制服を正しく着こなすことは、単に見た目を整えることにとどまりません。互いに安心感をもって過ごせる学級や学校の雰囲気づくりにつながる大切な要素です。身だしなみを整えることは、相手を思いやる心の表れでもあります。

中学生は「学びのプロフェッショナル」です。日々の生活の中で自らを律し、場にふさわしい姿で過ごすことが求められます。これからも、一人一人が自覚をもち、襟を正して学校生活を送っていくことを期待しています。

○5月の教育センター相談予定 公認心理士・臨床心理士 高村先生[木曜日] 橋本先生[金曜日]

高村先生 14日(木) 28日(木) [13:30~16:20] 1回約50分

橋本先生 15日(金) 22日(金) [13:30~16:20] 1回約50分

予約は町教育センター(076-286-5481)まで

○日数谷先生・山谷先生(スクールカウンセラー)との相談をご希望の方は、担任または担当の登美までお問い合わせください。 内灘中学校(076)-286-0017